

スマイルまなづる 103号

真鶴町立まなづる小学校
令和4年度学校だより
4月号

学校教育目標

「自分を大切に 仲間や学校を大切に 町を大切に」

～自立をめざし 自分のよさを生かし まちに関わろうとする子の育成～

令和4年度がスタートしました

4月1日付けで校長を拝命しました 露木 寛子（つゆき ひろこ）と申します。4月5日（火）体育館にわくわくした顔の元気な姿をした子供たちを見ることができたことに喜びを感じています。どうぞよろしくお願いいたします。



これからの社会は予測困難であると言われておりますが、学校は社会でよりよく生きる力をも身につける場であると考えています。そのために、まなづる小の子供たちには、①進んで学び深く考える子 ②自分も相手も大切に優しい子 ③心も体も元気でたくましい子 になってほしいという願いをこの学校教育目標に託しています。

目標に向かっていくには、子供たち・保護者・町のみなさま・教職員が同じ方向で進んでいく必要があります。真鶴町の「教育は人づくり 人づくりは町づくり」の精神を大切に、町の宝である子どもたちのために全職員一丸となって教育活動を推進してまいります。どうぞご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

着任式での子どもたちへの話

進級した子どもたちへの「プレゼント話」として、学校教育目標に基づき、次の3点について話をしました。



- ①「みなさんはよいところがたくさんある」～自分のよさを生かす・町にかかわろうとする～
みなさんには、得意なことやすてきなところがたくさんあります。新しい学年になっても自信をもって担任の先生や友達に見せてください。併せて、友達のよいところも見つけていきましょう。そうすると、不思議なことに、もっと得意なことやすてきなところが増えていきます。
- ②「まずは自分でいっぱい考える」～自立をめざす～
「考える」と聞くと学習のことだと思われかもしれませんが、もちろん学習のときもそうですが、実は考えることってたくさんあるのです。何でもまずは自分で考えてみましょう。そうして考えていくことをたくさん繰り返していくと、どんどんいいことが思いつくようになってくるのです。考えてもわからなかったらだれかに相談するといいです。それも考えた結果です。
- ③「だれもが大切な人」～自分を大切に～
大切な人だから、校長先生はじめ学校にいる先生方、おうちの人、地域の方々、誰もがみなさんを見守っています。何よりも一番うれしいのは、いつも元気な心と体、笑顔でいることです。校長先生も毎日、みなさんの笑顔をたくさん見たいです。



ご入学おめでとうございます

今年度は32名の子どもたちが入学しました。入学式では、緊張しながらも大変落ち着いた態度で参加でき、また大切な話を聞くことができました。園での生活を生かしながら、早く小学校生活に慣れるよう全職員で見守っていきます。また、これからの6年間、学校・保護者・地域が「子育て共同体」となり、みなさまと手を携えて、育てていきたいと思っております。



真鶴町在住の 青木 信子 様からのプレゼントです。
ありがとうございます。

<安全に関するお願い>

子供たちの安全を守るため、登下校時など学校敷地内に車で入校することはご遠慮ください。車で入校されたい場合は、ご相談いただければと思います。ご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。